

HSBC アセットマネジメント、 トレード・アンド・ワーキング・キャピタル・ソリューションズ戦略を設定

- HSBC のディールフローを活かしたプライベート・クレジット戦略
- 変化する関税環境に伴い、トレードファイナンスへの需要が急速に高まる中で設定

2025 年 9 月 30 日 – HSBC アセットマネジメントは HSBC のグローバル・トレード・ソリューションズと協働してグローバルなトレードファイナンスにおける成長機会へのアクセスを投資家に提供するため、トレード・アンド・ワーキング・キャピタル・ソリューションズ戦略を設定しました。

本戦略は、売掛債権、買掛金債務、貿易融資、信用状取引、その他の金融商品を含む短期のトレードファイナンスおよびワーキング・キャピタル（運転資金）資産の分散ポートフォリオに投資します。グローバル・マンドートに則って運用し、国内外の貿易に関わる企業および金融機関へ資金供給を行うファシリティに投資します。

本戦略は、オープンエンド型、エバーグリーン構造に基づき、実体経済取引の低リスクかつ分散されたポートフォリオを通じて、魅力的な利回りの創出を目指します。投資対象の取引は、他のクレジット資産クラスとの相関性が低いいため、市況の影響を受けにくい特性を活かし、より安定したリターンの創出を可能にします。本戦略の運用は、2022 年に発足した HSBC アセットマネジメントのキャピタル・ソリューションズ・チームが担当し、HSBC 独自の資産のディールフローへのアクセスを顧客に提供しています。

本戦略は、世界の関税環境の変化が進む中で提供します。関税の環境変化により、企業はサプライチェーンの再編を迫られており、堅牢なトレードファイナンスおよびワーキング・キャピタル・ソリューションズへの需要が高まっています。本戦略は、業界をリードする HSBC のグローバル・トレード・ソリューションズⁱと協働することにより、HSBC の新規のディールフローおよび既存の貸付残高へのアクセスが可能になり、世界を代表するトレードファイナンス・バンクとしての優位性を活かします。HSBC の広範な事業範囲は 50 以上の市場に及び、世界の貿易フローの 85%にアクセスが可能な上に、5,000 名以上の運転資金の専門家を擁しています。

HSBC のグローバル・トレード・ソリューションズ統括責任者であるヴィヴェック・ラムチャンドラン（Vivek Ramachandran）は、次のように述べています。「トレーディング資産は、機関投資家がアクセスしたいと希望する成長している資産クラスです。貿易金融で 150 年を超える経験を有する HSBC のグローバル・ネットワークとイノベーションへのコミットメントにより、HSBC は機関投資家を貿易分野の成長へと結び付けるという比類のな

いポジションにあります。今回の新しい戦略は、当社のグローバルなリーチ、オリジネーション能力、イノベーションを結集し、世界中の顧客や経済に強固な貿易金融ソリューションを提供します」

H S B Cアセットマネジメントのキャピタル・ソリューションズ責任者であるボルハ・アズピリクエタ（Borja Azpilicueta）は、次のように述べています。「グローバルな貿易ダイナミクスの変化が貿易金融の需要の増加をけん引し、魅力のある新しい投資機会を生み出している中、トレード・アンド・ワーキング・キャピタル・ソリューションズ戦略を提供できることを嬉しく思います。世界をリードするトレードファイナンス・バンクのディールフローにアクセスすることで、私たちは市場との相関性が低く、高い信用格付を兼ね備えた多様なプライベート・クレジット・ソリューションズを提供することが可能です。本戦略の設定は、当社のオルタナティブ・クレジット・プラットフォームの拡大における重要なマイルストーンであり、当社のクライアントに幅広い差別化されたオルタナティブ・クレジット・ソリューションを提供するものです」

本戦略は、当初、英国、欧州、アジア、カナダ、オーストラリア、および中東の機関投資家にご利用の対象です。

すでに、日本の大手機関投資家が本戦略に段階的な投資を行うことを確約しています。本戦略へ拠出する資金は今後拡大する予定です。

H S B Cアセットマネジメントのオルタナティブ・クレジット・プラットフォームは、2018年の発足以来、堅調な成長を遂げ、過去3年間で年平均成長率（CAGR）33%を達成し、150件の取引案件を取り扱い、70億米ドルの資金調達に成功しました。この成長の勢いを活かし、H S B Cアセットマネジメントは最近、NAV レンディング、グローバル・トランジション・インフラデット、欧州シニア・ダイレクト・レンディングの3つの新たな戦略を開始しました。これは、既存の英国ダイレクト・レンディング、リボルビング・クレジット・ファシリティ（RCF）、ストラクチャード・クレジット、インフラデットのオルタナティブ・クレジット戦略に追加されます。

注記：

HSBC ホールディングス plc

HSBC グループの持株会社である HSBC ホールディングス plc は英国・ロンドンに本部を置いています。HSBC グループは、世界の 57 の国と地域でお客さまにサービスを提供し、3 兆 2,140 億米ドル（2025 年 6 月末現在）の総資産を持つ、世界有数の金融グループです。

HSBCアセットマネジメント

HSBCアセットマネジメント株式会社は、HSBCグループの資産運用部門として個人・事業法人・機関投資家に投資ソリューションを提供する、HSBCアセットマネジメントに属しています。HSBCアセットマネジメントは20の国と地域に拠点を持ち、それぞれのマーケットを深く理解している国際的なネットワークを活かして、お客さまにグローバルな投資機会を提供しています。HSBCアセットマネジメント全体の運用資産は約8,080億米ドル（2025年6月末現在）です（HSBC Jintrust Fund Management Company Limitedを除く）。

1. 当資料でご紹介する運用戦略は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。
2. この運用戦略のご紹介においては運用に係る具体的な手数料・費用等の金額および計算方法等を予め示すことはできませんが、一般的には、以下のような手数料がかかります。
 - 投資信託にて運用する場合：一般的には、購入時には購入時手数料、保有期間中は運用管理費用（信託報酬）と監査費用、換金時に換金手数料、信託財産留保額がかかります。監査費用は、信託財産の中から日々控除され、間接的に受益者（投資者）の負担となります。その他に有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、信託財産における租税費用等が実費としてかかります。詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」等をご覧ください。
 - 投資一任契約や投資顧問契約の場合：個別契約毎に運用報酬や投資信託への投資に係る費用が発生します。詳しくは「契約締結前交付書面」をご覧ください。

HSBCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会